

(参考) 新型コロナウイルス感染症による臨時休業に伴いやむを得ず学校に登校できない児童生徒に対するオンラインを活用した学習指導に関する事例

令和2年度に行われた新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための臨時休業の際、公立学校において、やむを得ず学校に登校できない児童生徒に対してオンラインを活用して未習事項について学習指導を行い、学校再開後の対面授業において再度取り扱うことをしなかった事例について、取りまとめましたのでお知らせします。

なお、本資料は、文部科学省において令和3年1月に関係する教育委員会より電話で聴取した情報を元にまとめたものです。

1. 平常時からの準備

- ・あらかじめ一人一台の ICT 端末環境を整備していた。
- ・あらかじめ家庭のインターネット環境に関する調査を実施していた。

2. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による臨時休業に伴いやむを得ず学校に登校できない児童生徒に対する学習指導

① オンラインを活用した学習指導の実施に先立つ準備

- ・教育委員会が、教職員に対して研修やマニュアル作成を行った。
- ・ICT 支援員のサポートも受けながら、必要な機材の準備や児童生徒への説明を行った。
- ・登校日を設け、ICT 端末の使用方法及び端末持ち帰りの際の注意事項を説明した。
- ・小学校低学年の児童については、事前に家庭訪問によって使用方法を教えた。
- ・保護者に対して、オンラインでの学習指導の手順等の周知を図った。
- ・臨時休業の開始直後から、同時双方向型のウェブ会議システムを活用して朝の健康観察や課題に対する質問の受付を実施した。児童生徒が慣れた後、未習事項も含むオンラインでの学習指導を開始した。

② 臨時休業中に実施したオンラインを活用した学習指導の方法

- ・同時双方向型のオンラインを活用した学習指導により、未習事項を指導した。
- ・同時双方向型のオンラインを活用した学習指導、録画された動画の視聴、学校への登校を組み合わせて、未習事項を指導した。
- ・動画の配信、クラウド型学習管理システムやメールを経由した課題の配信・提出ややり取りを通じて、未習事項を指導した。

③ オンラインを活用した学習指導の工夫

- ・児童の健康状況に鑑み、同時双方向型のオンラインを活用した学習指導を行った後は1コマ分休憩を挟み、1日3コマの指導に留めた。
- ・教師は1人2台の端末を用意し、一台は画面共有、一台は児童生徒の様子を確認するために使用した。
- ・手元に実物投影機を置いて、ノート指導や書道の書き方指導等も行った。
- ・黒板に板書するだけでなく、パワーポイントも作成し活用した。

- ・クラウド型学習管理システムにおけるメッセージのやり取りも活用した。
- ・動画の作成に当たっては1本あたりの時間を短くし、例えば演習問題において、ヒントのみを与える動画を作成した。
- ・小学校低学年の児童については同時双方向型のオンラインを活用した学習指導が困難だったため、低学年のみケーブルテレビを活用して学習指導を行った。
- ・体育や複数人が一斉に行う実技（合唱、一斉に行う音読など）は実施が困難だったため、指導計画を変更した。

④ 特に配慮が必要な児童生徒への対応

- ・端末やルーターを貸与した。
- ・マイクセットを貸与した。
- ・授業を録画し、後で視聴させた。
- ・当該児童生徒だけを登校させ、学校で指導を受けさせた。

⑤ 学習内容の定着の確認方法

○同時双方向型のオンラインを活用した学習指導の場での確認

- ・対面授業と同じく、児童生徒の反応を見て確認した。（例. 指導内容を理解しているかを問いかけ、児童生徒に画面上で「マル」を作らせることで確認）
- ・指導の最後に、質問できる時間を設けた。
- ・主として指導する教師以外に、別の教師も同席し、個別に対応が必要な児童生徒がいるか様子を確認し、オンライン指導の後に個別対応を行った。

○その他の方法による確認

- ・クラウド型学習管理システムを活用した課題の提出により確認した。
- ・ホームページやクラウド型学習管理システムを活用し、オンラインで小テストを行い、教員が採点して確認した。
- ・学校再開後の対面授業において小テストを行って確認した。

⑥ 学習内容の定着が不十分な児童生徒への対応

- ・クラス一斉のオンラインを活用した学習指導を行った後、一部の児童生徒を当該ミーティンググループに残す、個別のオンラインミーティンググループを設けるなどして、個に応じた指導を行った。
- ・クラウド型学習管理システムのメッセージ機能やメールを活用し、個別にやり取りを行って、学習内容の定着を図った。

⑦ 学習評価の実施

- ・同時双方向型のオンラインを活用した学習指導の場合、対面での授業と同じように日々の学習の状況の評価し、通知表にも記載した。
- ・臨時休業中のオンラインを活用した学習指導と学校再開後の復習や確認テストの結果を組み合わせて学習評価を行った。